

エコアクション21

株式会社柏原測量

2023年度 環境経営レポート

(対象期間：2023年 1月 1日～2023年12月31日)



発行日： 2024年2月26日
改定日：

ごあいさつ

当社は地球環境保全の重要性を認識し、測量を主とする事業活動において環境に配慮した継続的な環境活動を行なってきました。社員の環境意識が生活の一部に浸透してきています。社員ひとりひとりができる行動は小さいですが、積み重ねる事によって、子どもたちや次の世代に豊かな未来を継いでいくことをこれからも目指します。

I. 環境経営方針

当社は、測量を主とする事業活動において、地球環境問題が世界共通のキーワードであると認識を持ち、環境負荷の低減を図るために、自主的・積極的に、環境への取組を推進します。また、環境経営システムの継続的改善を図っていきます。

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守する。
2. 二酸化炭素排出量の削減を推進する。（電気、ガソリン）
3. 廃棄物の削減及び再生利用を推進する。
4. 水道使用量の削減を推進する。
5. グリーン購入を推進する。
6. 測量時等の環境配慮を推進する。

制定日：2011年8月31日

改訂日：2021年4月26日

代表取締役社長 **上田 正行**

II. 組織の概要

- (1) 名称及び代表者名
株式会社 柏原測量
代表取締役 上田 正行
- (2) 所在地
本 社 〒669-3301 兵庫県丹波市柏原町南多田681番地1
- (3) 環境管理責任者及び担当者の氏名・連絡先
責任者 代表取締役 上田 正行
担当者 婦木 翔太 TEL:0795-72-0514
FAX:0795-72-2036
E-mail:kaibaras@trust.ocn.ne.jp
- (4) 事業内容
調査（井戸調査、地籍調査、交通量調査、橋梁点検等）・測量・設計（護岸工等）・GIS事業
- (5) 事業の規模

	単位	2021年度	2022年度	2023年度
従業員	人	7	8	7
延べ床面積	m ²	432	432	432

- (6) 事業年度 1月～12月

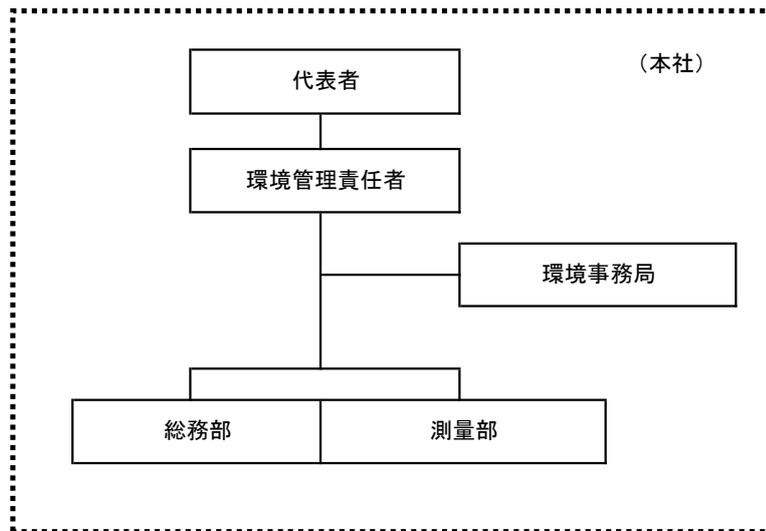
III. 認証・登録の対象範囲

登録組織名： 株式会社 柏原測量
〒669-3301 兵庫県丹波市柏原町南多田681番地1
関連事業所： 本社
対象外： なし
活動： 調査（井戸調査、地籍調査、交通量調査、橋梁点検等）
測量、設計（護岸工等）、GIS事業

IV. アクセス



V.株式会社柏原測量 実施体制図及び役割・責任・権限表



	役割・責任・権限
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営に関する統括責任 環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備 環境管理責任者を任命 経営における課題とチャンスの明確化 環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 環境経営目標・環境経営活動計画書を承認 全従業員に各自の役割・責任・権限を周知 代表者による全体の評価と見直し・指示の実施 環境経営レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの構築、実施、管理 環境関連法規制等の取りまとめ表を承認 環境経営目標・環境経営活動計画書を確認 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 緊急事態対応手順のテスト、訓練の指導及び総括 環境経営活動の取組結果を代表者へ報告 環境経営レポートの確認
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> 環境管理責任者の補佐 環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 環境経営目標、環境経営活動計画書原案の作成 環境経営活動の実績集計 環境関連法規制等取りまとめ表の作成 環境関連法規制等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 特定された項目の手順書作成 特定された緊急事態への対応のための手順書作成 環境経営レポートの作成、公開(事務所への備付けと地域事務局への送付) 本社における環境経営システムの実施 本社における環境経営方針の周知 全社の従業員に対する教育訓練の実施 本社に関連する環境経営活動計画の実施及び達成状況の報告 特定された項目の運用管理 緊急事態対応手順のテスト、訓練を実施、記録の作成 全社の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

VI. 主な環境負荷の実績

項目	単位	2021年度 実績	2022年度 実績	2023年度 実績
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	10,030	9,802	8,405
電力	kWh	8,317	8,912	9,260
ガソリン	L	3,206	3,028	2,380
(一年間平均燃費)	km/ℓ	12.9	12.9	13.1
廃棄物排出量				
一般廃棄物	kg	365	421	398
産業廃棄物	kg	0	0	0
水使用量	m ³	26	29	36
化学物質	kg	0	0	0

VII. 環境経営目標及びその実績

(1) 中長期目標

項目		年度			
		2018年度 基準年度	2023年度	2024年度	2025年度
I. 二酸化炭素 排出量合計	kg-CO ₂	11,741	11,271	11,153	11,036
	対基準		△4%	△5%	△6%
電力使用量削減	kWh	8,988	8,628	8,539	8,449
	kg-CO ₂	2,795	2,683	2,655	2,627
	対基準		△4%	△5%	△6%
ガソリン 使用量削減	ℓ	3,853	3,699	3,660	3,622
	kg-CO ₂	8,945	8,587	8,498	8,408
	対基準		△4%	△5%	△6%
燃費の向上	km/ℓ	12.5	12.9	13.0	13.1
	対基準		+0.4	+0.5	+0.6
II. 廃棄物排出量 ・一般廃棄物	kg	393	377	373	369
	対基準	(2019年度)	△4%	△5%	△6%
III. 水使用量 削減	m ³	33	31.7	31.4	31.0
	対基準		△4%	△5%	△6%
IV. グリーン購入	品	43	56	57	58
	対基準	(2011年度)	+30%	+33%	+35%
V. 測量時等の環境配慮					
(1) デジタル化・ PDF化の提案	%	100	100	100	100
	対基準		±0	±0	±0
(2) セキュリティー体制の構築 ・「置き忘れ、データバックアップ 漏れ、整理整頓漏れ」0件の達成	データバックアップ漏れ		0件	0件	0件
	整理整頓漏れ		0件	0件	0件
	置き忘れ漏れ		0件	0件	0件

注1) 電力の二酸化炭素排出係数は、関西電力(株)の2021年度実績(調整後排出係数)の0.311kg-CO₂/kWhを使用。

注2) ガソリン使用量削減の基準値は2018年度の1年間平均燃費とする。

注3) 基準年度を2018年度に変更したが、グリーン購入のみ当初の2011年度基準値である。一般廃棄物排出量の基準年度を2019年に変更した。

注4) 化学物質は業務上、使用が無い為、目標に設定しない。

(2) 2023年度の実績

項目	年度	2023年度実績				
		2018年度 基準年度	(2023年1月～12月)			
			目標	実績	達成度	評価
I. 二酸化炭素 排出量合計	kg-CO ₂	11,741	11,271	8,405	134%	○
	対基準		△4%	△28.4%		
電力使用量削減	kWh	8,988	8,628	9,260	93%	△
	kg-CO ₂	2,795	2,683	2,880		
	対基準		△4%	+3.0%		
ガソリン 使用量削減	ℓ	3,853	3,699	2,380	155%	○
	kg-CO ₂	8,945	8,587	5,525		
	対基準		△4%	△38.2%		
燃費の向上	km/ℓ	12.5	12.9	13.1	102%	○
	対基準		+0.4	+0.6		
II. 廃棄物排出量 ・一般廃棄物	kg	393	377	398	95%	△
	対基準 (2019年度)		△4%	+1.3%		
III. 水使用量削減	m ³	33	31.7	36.0	88%	×
	対基準		△4%	+9.1%		
IV. グリーン購入	品	43	56	89	159%	○
	対基準 (2011年度)		+30.2%	+107.0%		
V. 測量時等の環境配慮						
(1) デジタル化・ PDF化の提案	%	100	100	100	100%	○
	比率	10/10	10/10	7/7		
	対基準		±0	±0		
(2) セキュリ ティー体制の構築	件	0件	0件	0件	100%	○
	対基準		デジタルバックアップ 0件			

注1) 評価欄にて、 ○：達成（100%以上）
△：やや未達成（90%以上～100%未満）
×：未達成（90%未満）

注2) 基準年度を2018年度に変更したが、グリーン購入のみ当初の2011年度基準値である。
一般廃棄物排出量の基準年度を2019年に変更した。

注3) 達成度の算定式 目標値・・・(基準値-目標値)÷基準値×100
実績値・・・(実績値-基準値)÷基準値×100
達成度・・・目標値÷実績値×100
達成度(燃費・グリーン購入)・・・実績値÷目標値×100

目標未達成項目の推定原因
・電力使用量の削減→内業の割合が増えた為に増加した。
・一般廃棄物の削減→内業の割合が増えた為に増加した。
・水使用量の削減 →内業の割合が増えた為に増加した。
※受注する業務によって内業が多い業務や、外業が多い業務がある。

VIII.環境経営活動の取り組み計画とその評価及び次年度の環境経営計画

◎よくできた ○まずまずできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	今年度の評価と今後の取り組み計画
二酸化炭素排出量削減 (目標達成)		
・総量での評価	○	今後も一層積極的な取り組みを実施する。
電力使用量の削減 (目標やや未達成)		
・エアコンの温度管理 (冷房28℃暖房20℃)	△	概ね出来ていた。クールビズの取り組みを徹底する。
・照明管理 (未使用箇所の消灯)	△	消し忘れなど、不要照明の消灯を徹底する。
		今後も一層積極的な取り組みを実施する。
ガソリン使用量の削減 (総量・燃費とも目標達成)		
・アイドリングストップ	○	もっと意識をしエコドライブを実行する。
・適正な車両の整備	○	もっと意識をし整備を心掛ける。
・移動コースの効率化	○	もっと無駄を省く計画性が必要と思われる。
		今後も一層積極的な取り組みを実施する。
一般廃棄物の削減 (目標やや未達成)		
・分別によるリサイクルの推進	○	概ね出来ていた。
・裏紙の使用	△	図面印刷が増えた為、あまりできなかった。両面印刷を徹底する。
・ミスコピーの防止	○	概ね出来ていた。
		今後も一層積極的な取り組みを実施する。
水道水使用量の削減 (目標未達成)		
・節水意識の向上	△	より徹底をはかる。
・貼紙等の掲示	△	簡単な貼紙等を掲示した結果、意識が向上した。
		今後も一層積極的な取り組みを実施する。
グリーン購入の推進 (目標達成)		
・グリーン商品の購入	○	グリーン商品の購入を徹底する。
		今後も一層積極的な取り組みを実施する。
測量時等の環境配慮 (目標達成)		
・発注者にデジタル化・PDF化の提案	○	普段から意識しデジタル化の提案をする。
・セキュリティー体制の構築	○	データバックアップ漏れ『0』を実施し、出来ていた。
		今後も一層積極的な取り組みを実施する。

Ⅸ.環境関連法規等の遵守状況の評価の結果

法的遵守義務のある主な環境関連法規制は次の通りである。

遵守評価日：2024年2月16日

適用される法規制	適用される要求事項（施設・物質・事業活動等）	評価
廃棄物処理法	一般廃棄物の適正な分別・保管・処理	遵守
消防法・施行規則	消火器の設置と点検 記録の保管	遵守
フロン排出抑制法	フロン類使用機器の定期点検と記録の保管	遵守

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていることを確認しました。なお、環境法規制等への違反、訴訟、環境上の苦情等また、関係当局より違反等の指摘も過去3年間ありませんでした。

Ⅹ.代表者による全体の評価と見直し・指示

・電力使用量の削減、一般廃棄物の削減、水道水使用量の削減につきましては目標を達成できませんでしたが、電力使用量の削減は達成度93%、一般廃棄物の削減は達成度94%、水道水使用量の削減は達成度88%であり、取組が評価できると思います。その他の項目については目標を達成しました。また、弊社における二酸化炭素排出量に占めるガソリンの割合は約7割であります。ガソリン使用量削減及び燃費向上についてはいずれも目標達成をしており、良い結果だと思います。

この結果を受け止め、少しでも目標値に近づけるよう努力をしていきたいです。全体としては、14年目になり環境に対する意識が高まりましたが全項目において目標達成という結果には繋がりませんでした。しかし、従業員の環境意識が生活の一部に浸透してきているので、今後も積極的な活動をしていきます。

事業活動に大きな変化がないため、環境経営方針、環境経営目標、環境経営計画及び実施体制については変更しない。

2024年2月26日 代表取締役 上田 正行

XI.環境活動の紹介



<ゴミの分別>



<ゴミの分別箱設置>



<エコアクション掲示板>



<エコアクション掲示板>



<コピー用紙削減呼び掛け>



<清掃活動>



<消火訓練>